

# NASUSHIOBARA Newsletter

広報なすしおばら

1 / 5

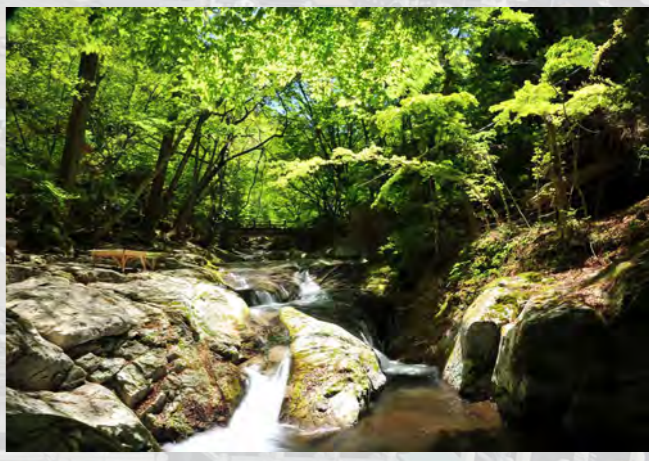
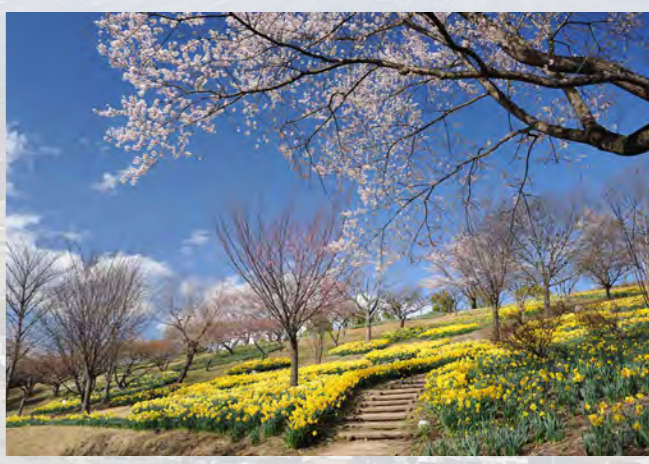
January 2020 No.361

2020

このまちの未来

◆新  
◆春  
◆特  
◆集

渡辺市長特別インタビュー



明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、平成から令和へ歴史の歯車が回り、時代の大きな転換点の年となりました。私は、4月に第4代那須塩原市長に就任して以降、皆さまが安心して住み続けることができ、将来にわたり継続的に発展していくまちを目指し、サステナブルなまちづくりを政策のコンセプトに掲げ、市政運営に邁進してまいりました。先人たちから引き継がれた素晴らしい財産を守りながら、令和の時代にふさわしい「ワクワクドキドキするまちづくり」のスタートを皆さまと一緒に切ることができたことに深く感謝申し上げます。

国際交流の分野においては、駐日ベトナム社会主義共和国特命全権大使との交流をきっかけに、姉妹都市リンツ市に加え、ベトナム社会主義共和国との連携も今年は深めてまいります。

12月には、県内で初めてとなる「CO<sub>2</sub>排出量実質ゼロ宣言」を行いました。本年4月には、「気候変動対策局」を新設し、将来に渡って持続可能な都市づくりを積極的に推進してまいります。また、近年、自然災害が多発しておりますが、災害が多発するのは気候変動による影響が大きいのと言われていることから、いち早く気候変動によるリスクを軽減できるよう、気候変動適応法に規定する「地域気候変動適応センター」を全国に先駆けて設置し、皆さまが安心して住み続けることができるまちづくりを

一方で近年は、大規模災害の経験を踏まえた安全・安心なまちづくりに加え、長引く経済成長の停滞や人口減少、少子高齢化社会の進行といった社会情勢の急速な変化に対応する必要があり

ます。そのため、那須地域の中心地であるJR那須塩原駅周辺が栃木県北の玄関口としてふさわしい場所となるよう、有識者会議を設置し「那須塩原駅周辺まちづくりビジョン」の策定に向けた検討を行っています。本年はさらに皆さまと検討を深め、ビジョンを策定してまいります。

駅前活性化という点では、7月にオープンした「まちなか交流センターくくる」が、交流および地域活動、文化活動などの拠点として、多くの皆さまに御利用いただいております。

進めてまいります。

観光振興の分野では、本市の恵まれた地域特性を生かし、ONS・EN・ガストロノミー・ツーリズムのモデルツアーを実施しました。今年、ONS・EN・ガストロノミー・ツーリズムや日本遺産を活用した観光振興にも引き続き力を注いでいくことで、市内外、海外にも本市の魅力を発信できるように取り組んでまいります。

新年を迎え、初心を忘れることなく、広く皆さまの意見を伺いながら、引き続き「ワクワクドキドキするまちづくり」に全身全霊を傾けて取り組んでまいります。本年が、皆さまにとって希望に満ちた明るく幸多い年になりますことを心よりお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

人がつながり  
新しい力が湧きあがるまち  
那須塩原

# 2020 新年のご挨拶



那須塩原市長  
渡辺 美知太郎





2020



新春特集

渡辺市長特別インタビュー

# このまちの未来

昨年4月、市民の皆さんの期待を一身に背負って渡辺美知太郎市長が就任。以来、持ち前のリーダーシップを發揮し、このまちの未来に向けたさまざまな政策が進められています。

今回の新春特集では、渡辺市長が目指すこのまちの未来像と、ワクワクドキドキさせてくれる今年の取り組みについて話を伺いました。

——市長に対する市民の皆さんの期待を、どのように受け止めていますか

私が市長に就任してから毎日、市民の皆さんの期待を強く感じています。さまざまな場所に赴く度に、市民団体や学校、地域が一体となってまちづくりを行っているという印象を受けました。

どんな政策でも、外側と内側の両方の目線を持つことが重要です。その上で、市民の皆さんに「ワクワクドキドキしてもらえるか」、このまちを「サステナブルな地域にしていけるか」という2点を特に意識しながら、スピード感を持って取り組むようにしています。

——サステナブルな地域とは

近年は台風や豪雨などの自然災害がものすごく増えたり、海外情勢が緊迫していたりと、予測できない将来的なリスクが多数あります。だからこそ、私は本市をどんなリスクが起きても生き延びられる地域にした

いと思っています。この地域は、災害に強いだけでなく、疎水を使った小水力発電や牛ふんを使ったバイオマス発電など、再生可能エネルギーの宝庫だと感じています。理想はただ売電するのではなく、地域で作った電力は地域で消費すること。そうすれば、災害が起きても電力の供給が続けられますよね。

また、今、気候変動が大きなリスクとなっていることから、今年の4月には市町村レベルでは全国初となる地域気候変動適応センターを設置します。気候変動によるリスクは、災害だけでなく、本市の基幹産業である農業と観光業にも大きな影響を与えます。

例えば農業の場合、地球温暖化が進めば、暑さに強い品種に改良が必要だったり、本市の気候に適した作物が変わったりします。地域気候変動適応センターの設置により、気候変動が起きてから対応するのではなく、それを見越したアクションができるのではと考えています。

観光業においても同じで、本市は「避暑地」というイメージが

ありますが、近年は夏の暑さも厳しくなってきました。夏の暑さを見越して適応することで、グリーンツーリズムや清流で川下りなど、暑さを楽しめる観光パッケージなどが考えられるようになります。

また、昨年12月には県内で初めてとなる「CO<sub>2</sub>排出量実質ゼロ宣言」を行いました。世界的にもCO<sub>2</sub>排出には厳しい意見が出ていますし、市民の皆さんもますます意識をするところから始めてほしいと思っています。環境問題に対して市としては、4月に設置する気候変動対策局で具体的な取り組みを検討していきますが、大切なのはそれらの取り組みを「続けること」です。続けるためには楽しく取り組んでいかなければいけないと思っています。「こうやって解決出来たらいいよね、楽しいよね」という気持ちでないと、続いていきませんからね。

これから待ち受けるリスクの先を見越し、市民の皆さんと協力しながら未来永劫本市が繁栄するよう、サステナブルなまちづくりを一緒に行っていきたいと思います。



昨年12月3日、地球温暖化や気候変動といった地球規模の課題を地域レベルで考え、市民を始めとした皆さんの理解や問題意識を深める契機として、2050年までのCO<sub>2</sub>排出量実質ゼロを目指すことを宣言しました。

※ サステナブル 持続可能であること。現在では、従来の環境問題への取り組みと比べて斬新であることから、さまざまな分野で「環境や自然に配慮した」という意味を付け加える単語として広がっている。



——今年はどうな取り組みでワクワクドキドキさせてくれますか

これまで市民の皆さんから、那須塩原駅周辺に対して「市外から多くの人に来てもらえるように」「那須塩原らしさを出して」など、改善を希望する声をいただいています。

そして昨年、那須塩原駅周辺の将来像「那須塩原駅周辺まちづくりビジョン」の策定に向けた有識者会議を立ち上げました。有識者の皆さんからは「那須野が原」のイメージに合った眺望を那須塩原駅周辺に」という意見があり、私自身、改めて

——このまちの魅力をどのようにPRしていきたいですか

本市は、首都圏からのアクセスも良く、良質な温泉があり、四季折々のおいしい食べ物があります。また、人も温かく、ハイレベルな教育環境があります。つまり、皆さんが過ごしている日常は、実は市外の人から見ればあこがれであり、住んでみたいと思わせる魅力が詰まっているんですよ。

こんなにも恵まれた環境があり、高いポテンシャルを秘めていることは私自身も肌で感じていますし、市外の人から絶賛の



日本遺産に認定されたこのまちの歴史



気軽に楽しめる良質な温泉



おいしい食べ物が手軽に食べられる恵まれた環境

景観の重要性に気付かされたところなんです。有識者会議での市外から見た意見と、今後予定している市民を交えた検討会における意見を融合させ、より良いビジョンを策定していきます。那須塩原駅周辺がどんな風に生まれ変わるのか期待していただくのはもちろん、このまちの明るい未来にワクワクドキドキしてください。

産業分野でいえば、昨年モニターツアーを実施した「ONSEN・ガストロノミーツアー」が非常に好評でした。私たちの地域には「日本遺産」に認定されるほどの、先人たちが築いた誇れる開拓の歴史がありま

言葉をよくいただきます。あとは、このまちに住んでいる私たちが、魅力的な「那須塩原LIFE」を確立することも必要だと思っています。日々の生活をブランド化することで「行ってみたい」「住んでみたい」と思わせることができます。私たちにとって「あこがれを持たれる生活を送っているんだ」という誇りにつながりますよね。

私自身、まだまだ若輩者です。だからこそ、市民の皆さんとお話させていただくと、気付かされること、勉強になることがたくさんあります。魅力的なまちを、人を、那須塩原LIFEを、皆さんと一緒に作って、盛

す。さらに、温泉地でご飯がおいしい地域って、実は全国的にもなかなか無いんですよ。モニターツアーの参加者からは「生産者に会いたい」「どんな思いで作っているのか聞きたい」との反響がありました。観光も農業と一緒に付加価値を付けてPRすることが大事で、リピーターを増やすためには皆さんのおもてなしが必要です。市民の皆さんは人当たりがよく、思いやりがあるので、いかにブランド化し付加価値を付けて誘客するかを考えていかなければなりません。

り上げていきたいですね。

——市民の皆さんに対してメッセージをお願いします

今年も皆さんと一緒にこのまちを盛り上げていけることに、私自身もワクワクドキドキしています。

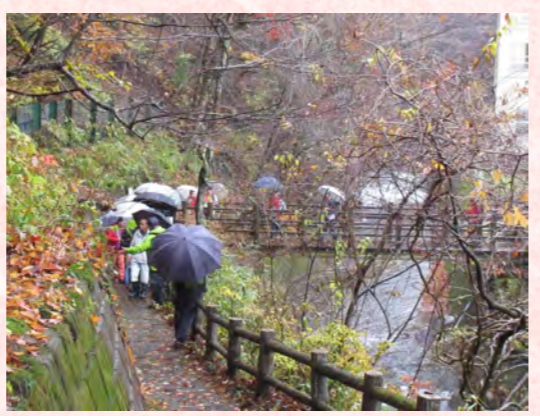
皆さんが住んでいるこのまちは全国の市町村と比較しても非常にポテンシャルが高いと感じています。このまちの歴史や背景に自信を持って、皆さんの友人にぜひこのまちの魅力を伝えてください。皆さん一人一人が観光大使だと思って「一人一誘客」をぜひお願いします！

※1 那須塩原駅周辺まちづくりビジョン

将来における人口減少にしっかりと歯止めをかけ、栃木県の北都の玄関口にふさわしい那須塩原駅周辺のまちづくりや整備を推進するため、那須塩原駅周辺のまちづくりにおける将来像を明確にするもの。

※2 ONSEN・ガストロノミーツアー

ガストロノミーツアーとはその土地を歩きながら、その土地ならではの食を楽しみ、歴史や文化を知る旅を指す。ここに日本が世界に誇る「温泉」をプラスした新しい体験のこと。



ONSEN・ガストロノミーツアーの様子。塩原温泉と板室温泉で実施し、参加者は温泉・食・歴史を堪能しました。

# まちのグルメを味わおう

5.10まで開催中！  
いちごとみるくフェア



那須野が原の豊かな大地で育まれた「いちご」と「牛乳」を使った、オリジナルスイーツを楽しめる「いちごとみるくフェア」。スタンプラリーで各店を巡りながらぜひお気に入りのスイーツを探してみてください。



Patisserie KINSEIDO  
代表 菊池 基平さん  
☎0287(37)6622



友人の誘いで、今年からこのフェアに参加しました。生乳生産本州一の那須塩原では、皆さんが牛乳の味に慣れ親しんでいるので当店ではミルク風味豊かなクリームを選んでいきます。このまちには美味しいいちごも牛乳も揃っているので、フェアをきっかけに市外・県外の人にも食べに来てもらえたら嬉しいです。

3.31まで開催中！  
巻狩鍋フェア



源頼朝が那須野が原で行った巻狩から着想を得て誕生した巻狩鍋。このまちの名物料理として、蕎麦屋さんやピザ屋さん、お宿など40軒以上が参加し、各店がこだわりの巻狩料理を提供しています。



そば処 やしお  
店主 高根沢 勇一さん  
☎0287(69)0140



当店の巻狩御膳では、地元野菜をふんだんに使った味噌仕立てのけんちん汁と手打ち蕎麦、季節の炊き込みご飯に手作りパンナコッタなど那須塩原の美味しいものが一度に味わえます。今後も地域の大切な郷土料理を盛り上げていくために、皆さんと切磋琢磨しながらお客様により良いものを提供していきます。

朝食日本一の温泉を目指そう！  
朝食イッピン物語



地元農家の美味しい米や野菜、卵など新鮮食材を使ったこだわりの朝食を各宿で提供しています。温泉街が一体となり、日本一の朝食を目指します。



～栃木の利き酒めぐり～  
那須塩原地酒物語



全国有数の酒蔵がある栃木県の色んな銘酒を味わえる「那須塩原地酒物語」。あなたもお気に入りの酒を探してみませんか。



季節ごとのオススメプランで  
旅館に泊まろう



各旅館に電話や自社ホームページから直接予約をすると、オリジナルハローキティグッズがもらえる「観光局おすすめプラン」を季節ごとに企画しています。

ASEAN地域にも  
観光情報も配信中です



台湾やタイなど日本への関心が高い国に対し、本市を旅行で訪れてもらえるよう、季節ごとの美しい自然景観やグルメなどの魅力的な情報を届けています。

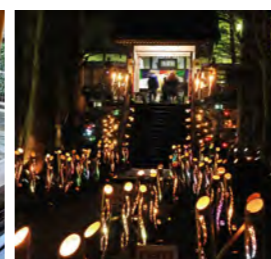
# 冬はやっぱり 温泉で決まり！



寒さが厳しい冬こそ、地元の温泉で温まり、美味しい郷土の食を味わいに出かけてみませんか。

▶問い合わせ  
市観光局 ☎0287(46)5326

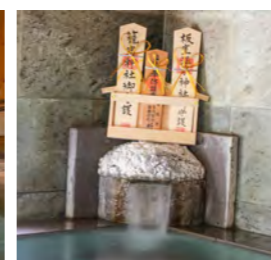
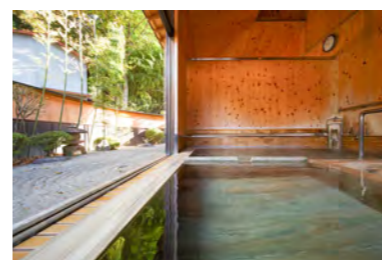
## 塩原温泉



1200年以上の歴史を持ち、明治以降多くの文豪や皇族方が来訪した、湯量豊富で多泉質な深谷美あふれる温泉地。美肌泉質と天然保湿成分が多く、女性に人気があります。

温泉と地元グルメを味わおう  
6種類7色の温泉が楽しめる全国でも珍しい温泉地・塩原。泉質の異なる温泉をはしごするお客さん多いほどです。また、冬の塩原温泉の風物詩と言えば、1月下旬から始まる「塩原温泉 竹取物語」。竹灯籠の幻想的で温かみのある光が雪景色の温泉街を優しく包みます。  
また、環境省の国民保養温泉地にも選ばれる板室温泉は、今でも昔ながらの温泉情緒を残しています。さらに、1～3月には「板室温泉三大祈願祭」が行われ、関節痛、神経痛

## 板室温泉



効能の高さから「下野の薬湯」と呼ばれ、古い歴史と情緒を残しながらも新しさが調和している温泉地。湯温は約40度とぬるめで、時間をかけて体の芯まで温まります。

治癒などのご利益も期待されます。そんな温泉に癒された後は、おいしい地元グルメに舌鼓を打ってみませんか。現在、市内では「いちごとみるくフェア」、「巻狩鍋フェア」、「那須塩原地酒物語」というグルメフェアが展開され、郷土の食を存分に味わえます。また、宿泊施設では「朝食イッピン物語」が行われ、朝食が日本一おいしい温泉地を目指し、品質向上に取り組んでいます。  
家にこもりがちな寒い冬。身近な塩原・板室温泉で疲れを癒し、美味しいグルメを味わい、身も心も温まってみませんか。



# さよなら 黒磯図書館

黒磯図書館のこれまでの32年間の利用に感謝を込めて、演奏会をはじめさまざまな催しを行います。

## 1月25日(土)

とき・ところ	内容	対象	定員
午前11時～正午 視聴覚室	子どもバルーン教室 バルーンでいろいろつくってみよう!	○子ども(小学生以上) ○親子 (子どもは何歳でも可) (予約受付中)	○子どものみ :10人 ○親子:10組
午後2時～3時 児童クラブ室	またね!! スペシャルおはなし会 絵本や紙芝居ほかバルーンのおみやげあり	幼児～	20人
午後2時～6時 会議室	古本市 除籍した資料を無料配布	どなたでも	—

## 1月26日(日)

とき・ところ	内容	対象	定員
午前9時30分～午後5時 会議室	古本市 除籍した資料を無料配布	どなたでも	—
午前10時/午後3時 館内	図書館の裏側ガイドツアー 20分程度で書庫などをメインに図書館の裏側を案内	どなたでも (予約受付中)	各回10人
午前11時～正午 視聴覚室	おはなしいっぱい 人形劇 パネルシアター、エプロンシアター、 人形劇、バルーンのおみやげあり	幼児～	40人
午後5時～6時 1階ロビー	さよならコンサート 和楽器や洋楽器による演奏会	どなたでも	—

### ちょこっとコラム

黒磯駅前に建設中の大きな建物。「あれはなあに? 大きいね」と六六という声を時々いただきます。その建物こそ7月開館予定の「那須塩原市図書館(みるる)」です。以前、このコラムでお知らせした時よりも、かなり出来上がってきました。現黒磯図書館の3倍の大きさになりますが、大きさだけでなく中身も皆さんがワクワクするような図書館となるよう、準備を進めています。オープンまでもう少し時間がかかりますが、楽しみにお待ちください!



図書館 HP



# 図書館へ行こう!

移転の準備のため、黒磯図書館は1月31日(金)をもって全てのサービスを終了します。学習スペース(会議室・視聴覚室のみ)は、3月31日(火)まで使用できます。

NEW!

### 『赤の大地と失われた花』



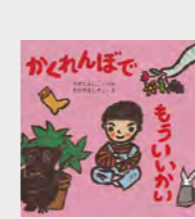
著: ホリー・リングランド 集英社  
独特の切り口で始まるこの小説は、心に深い傷を負ったアリスの成長とさまざまな花の物語。辛い話でありながらも、どこか花を思い浮かばせる詩的な描写は大変美しく、圧巻です。彼女の行く道にはいつも花があった。

### 『文豪たちの悪口本』



著: 彩図社文芸部 彩図社  
悪口を見るだけの本なんて…。でもハイセンスで面白いんです。さまざまなエピソードや文豪同士の手紙のやり取り。手に取れば彼らの人間らしさが垣間見えるかもしれません。文豪は悪口すらもはや文学。

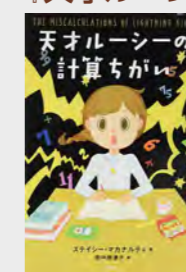
### 『かくれんぼでもういいかい』



著: やぎた よしこ 童心社  
じゅんちゃんがめをつぶって「もういいかい」というと、いろんなところから「もういいよ」の声。おうちにかくれた動物たち、見つけられるかな? かくれんぼが楽しくなる本。

みんなでなかよく、かくれんぼしよう!

### 『天オルーシーの計算ちがひ』

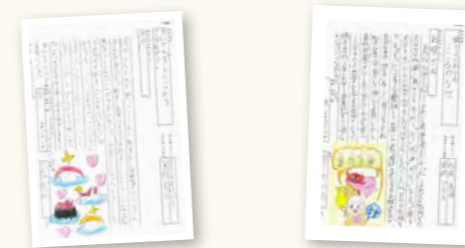


著: ステイシー・マカナルティ 講談社  
ルーシーは雷に打たれてから数学の天才になった少女。計算は大得意なのに、学校生活はちっとも計算通りにいかなくて…。友情や犬への愛情を通して少女の成長を描いた物語。計算通りにいかないから、人生は楽しい!

### 『この本よんでみて! コンテスト2019』

#### 審査結果発表

大切な人に宛てた「本をすすめる手紙」を、市内の小学生を対象に募集しました。審査の結果、金賞・銀賞・銅賞が選ばれました。金賞・銀賞の受賞者を紹介します。



金賞	遠矢 夏萌(東小1年)、原島 杏奈(槻沢小2年)、高塩 春馬(槻沢小3年)、小河原 碧(埼玉小4年)、藤井 明花莉(東小5年)、有末 柊哉(大貫小6年)
銀賞	佐藤 大翔(東小1年)、渡辺 琉吾(黒磯小2年)、稲田 ゆめ(大山小3年)、田中 詩恵(東原小4年)、屋代 耕陽(東小5年)、熊久保 那生(槻沢小6年)

※作品は1月下旬に図書館のホームページに掲載する予定です。

塩原  
図書館

### おはなし会と工作会 「せつぶんセット」

ハサミを使った作業はないので小さな子でも安心です。

- ▶とき 1月11日(土)、18日(土)  
午前10時30分～正午
- ▶ところ 塩原図書館
- ▶対象 幼児・小学生 ▶参加費 無料
- ▶定員 15人(申込不要)
- ▶問い合わせ 塩原図書館



### 蔵書点検 特別休館 塩原図書館

2月3日(月)～5日(水)

休館中の本の返却は、ハロープラザ(公民館)正面玄関脇の返却ポストを利用してください。なお、CD・DVDと他の図書館から借りた資料は、返却ポストではなく、開館日にカウンターへ返却してください。



02

男女が働きやすい職場づくりを称えて  
男女共同参画推進事業者表彰

家庭生活との両立に配慮した勤務体制や男性も女性も活躍できる職場環境などが評価された次の4事業所に対し、市長から表彰状と記念の盾が贈られました。

▼表彰事業者

- ・医療法人社団 小沼内科胃腸科クリニック
- ・株式会社 相互企画
- ・株式会社 ホテル松屋
- ・有限会社 カントー

▼問い合わせ

〇市民協働推進課 ☎0287(62)7019



01

子どもの将来のために学ぼう  
発達支援講演会

発達支援が必要な子どもに合わせた適切な関わりや、支援方法を学ぶための講演会を開催します。詳しくは、市ホームページを確認してください。

▼とき 2月1日(土) 午後0時30分

▼ところ 三島ホール

▼講師 福島学院大学副学長 星野 仁彦氏

▼申し込み・問い合わせ

〇子ども・子育て総合センター

☎0287(46)5538



Topics まちづくりビジョン有識者会議

04

ユーチューブで配信中  
なすしおばらチャンネル

市動画チャンネルにて、市内で行われたイベントやタイムリーな話題を届ける「なすしおばらチャンネル」の配信をスタートしました。定期的に更新し、市長自らがホットな話題を紹介します。

他にも市長記者会見の様子なども動画で配信されていますので、ご覧ください。

▼問い合わせ

〇シティプロモーション課

☎0287(62)7109



03

チーズの世界コンテストで第10位  
チーズ工房那須の森に二度目の市長特別賞

10月にイタリアで開かれたワールドチーズアワード2019でスーパーゴールドメダル第10位に輝いた株式会社チーズ工房那須の森に市長特別賞が贈られました。昨年度のジャパンチーズアワード2018最優秀部門賞の功績による受賞に続き、二度目の市長特別賞となる代表取締役の落合さん。「これからも味の安定したチーズを作れるよう努力したい」と今後の抱負を語ってくれました。

▼問い合わせ

〇秘書課

☎0287(62)7108



官公庁オークションに参加してみませんか

▶問い合わせ 本収税課 ☎0287(62)7190

市税などの滞納者宅の検索によって差し押さえた財産をYahoo!官公庁オークションを利用して公売しています。

市では、市税などを納期限内に納付しない滞納者の財産を差し押さえるために、滞納者宅の検索を実施しています。検索によって差し押さえた財産は、Yahoo!官公庁オークションに定期的に出品していますので、公売にぜひ参加してください。落札された代金は滞納している市税などに充てられます。



オークションに参加するには条件がありますので、詳しくは、Yahoo!官公庁オークションホームページを確認してください。



画像はイメージです。出品内容は時期によって変わります。

次の開催スケジュール

参加申込 1月7日(火)午後1時～1月21日(火)午後11時

入札 1月27日(月)午後1時～1月29日(水)午後11時

市税の納付は口座振替が便利です。  
・納め忘れや納めに行く手間が無くなります。  
・申し込みは、通帳、通帳印、納税通知書を持参し、金融機関または市役所窓口へ届け出てください。



## 難しいけど… 楽しい!!

～オリンピック・パラリンピック教育推進事業～

東京2020オリ・パラに向けて、児童生徒の関心を高めようと昨年度から行っているこの事業。12月10日には、東原小に市まちづくり大使のパラリンピアン・眞田卓選手を招き、講演会と車いすテニス体験が行われました。

目をキラキラと輝かせた子どもたちに向けて、眞田選手は「東京2020パラリンピックでは金メダルを勝ち取り、みんなに見せに来たい」と抱負を語ってくれました。



## わぁ！ いい匂い!!

～学校給食にオーストリア料理提供～

日本とオーストリアの国交150年を記念し、市内の小中学校の給食に提供されたオーストリア料理。11月27日、青木小学校では4年生を対象に、本市国際交流員による食育の授業が行われました。その後の給食で、「チキンシュニツェル」や「ガーリッククリームシチュー」などのおかずが並ぶと、教室には食欲をそそるいい匂いが。安瀬瑠亜さんは「はじめてオーストリア料理を食べた。スープが一番おいしい」と笑顔で話してくれました。



## 議場に響く 美しいハーモニー

～第13回 議場Xmasコンサート～

市民の皆さんに議会をもっと身近に感じてもらうと年2回開催されている議場コンサート。11月25日には、混声合唱団「かでんつ」が美しい歌声を議場に響かせました。

「もろびとこぞりて」や「アベ・マリア」など全6曲が披露されると、会場は一足早いクリスマスモードに。傍聴席には40人ほどの市民が駆け付け、コンサートの終わりには名残を惜しむかのように温かい拍手を送っていました。



## 雨にも負けず五穀豊穡を願って

～嶽山箒根神社 梵天上げ～

11月23日、宇都野地区の嶽山箒根神社例大祭で、市の無形民俗文化財に指定されている梵天上げ(梵天まつり)が開催されました。長さ7～8mもある孟宗竹に真っ白な垂を結んだ梵天を、割れるまで激しく地面に叩きつけて、五穀豊穡を願うこの祭り。冷たい雨が降る中、今年も6本の梵天が神社に奉納されました。参道では、威勢の良い掛け声と竹が地面を叩く音の迫力に、多くの見物客から拍手が送られました。



# 映画に浸かった1日

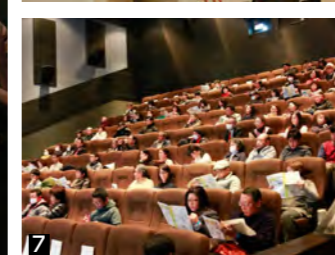
## なすしおばら映画祭

トライアル

11月30日、フォーラム那須塩原で開催された「なすしおばら映画祭」。市まちづくり大使で俳優の川岡大次郎氏がプロデューズし、映画ファンや映画関係者など多くの人が会場を訪れました。  
 本市出身の映画監督・相馬寿樹氏の作品や、全編が市内で撮影された「HARMONY」など本市にゆかりのある映画作品を数多く上映。放映後の監督や出演者によるゲストトークでは、撮影の裏側などの貴重なエピソードも次々と飛び出し、観客たちは食い入るように聞きっていました。映画祭を締めくくるシンポジウムには、高崎映画祭でプロデューサーを務める志尾睦子氏や「全裸監督」で話題の映画監督内田英治氏などが登壇。来年度の本開催に向けた熱い議論が交わされました。



なすしおばら  
映画祭  
Trial held



1映画祭の開始前、受付には行列が 2シンポジウムには全国の映画祭の立役者たちが登壇。急遽、行定勲監督も加わり白熱した議論に 3本市出身の相馬監督も登場。フォーラム那須塩原には頻繁に通っていたようで、凱旋上映に感動もひとしお 456受付や会場の外には、映画祭を支えるボランティア 7会場は多くの観客の熱気に包まれた

8プログラムの間には市が作成したパブリカの動画を上映

パブリカの動画は、市公式Youtubeでも公開中です。





## ～長年の功績に栄誉～ 叙勲・褒章受章

このほど叙勲・褒章が発表され、本市から6人の皆さんが受章されました。受章された2人(4人は掲載を辞退)の経歴とコメントを紹介します。

### 迅速・正確な仕事を心がけて

黄綬  
褒章



業務精励 76歳  
としお  
相馬 聰雄氏

昭和43年に先代の後を継ぎ、(有)相馬商店で働き始める。その後、半世紀以上にわたり地元の小・中学校などへ教科書を供給し続けている。

「長いこと続けてきてよかった」と受章の喜びを語ってくれた相馬さん。学校への教科書供給業に励んできた相馬さんは、教科書の冊数や厚みなどから少子化や学習指導要領の変化を常に肌で感じてきた。「新学期、無事に新しい教科書を納品して子どもたちの笑顔を見たときは嬉しい」と話してくれた。今後も体力が続く限り、子どもたちの学びを支え続けていくという。

### 使命は市民の安全安心を守ること

藍綬  
褒章



消防功績 60歳  
藤田 英之氏

昭和61年に塩原町消防団に入団。平成31年4月から団長に就任。会社経営の傍ら、団のトップとして市民の生命財産を守るため奮闘している。

「支えてくれた皆さんのおかげ。何よりも家族の助けがあったとのこと。活動してきたことが報われた」と安堵の表情を浮かべる藤田さん。入団してからの通算32年。火災や災害時には、昼夜を問わずいち早く出動することを心掛けてきたそうだ。「団員が減り、高齢化が問題。自治会などとも話を進めることが課題」と今後を見据え、団長としての思いを話してくれた。

今月の「お便りBOX」コーナーはお休みします。皆さんから頂いたお便りは次号以降に紹介します。

### Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？(複数可)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 表紙         | 2. 特集         |
| 3. 行政 info    | 4. タウントピックス   |
| 5. 子育て連絡帳     | 6. チャイルドトピックス |
| 7. 健康だより      | 8. 図書館へ行こう！   |
| 9. お便りBOX     | 10. なすしおばら珍百景 |
| 11. ちっちゃな自然   | 12. 編集後記      |
| 13. げんきびと     | 14. ものづくり若人   |
| 15. 私のまちの近い遺産 |               |

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

募集中

お便りBOX



### 皆さんの声を紙面で紹介します

皆さんからいただいたお便りを紙面で紹介していきます。広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題などを投稿してください。

※応募ははがきかQRコードから。



なすしおばら 珍百景

### あなたの"珍"がまちの魅力に？

あなたの身の回りの"珍"な光景、出来事、思い出などの写真を募集します。その1枚が新たな魅力の発見につながるかも。

※応募は次ページのQRコードを参照してください。

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。  
※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

## 地域みんなで子育てを支えあう ファミリーサポートセンター サポート会員募集中



子どもの預かりや送迎などを有償で行う、ファミリーサポートセンター(ファミサポ)の「サポート会員」になるための研修を行います。サポートは自分のできる範囲で構いません。空いた時間を子どもたちのために使ってみませんか？

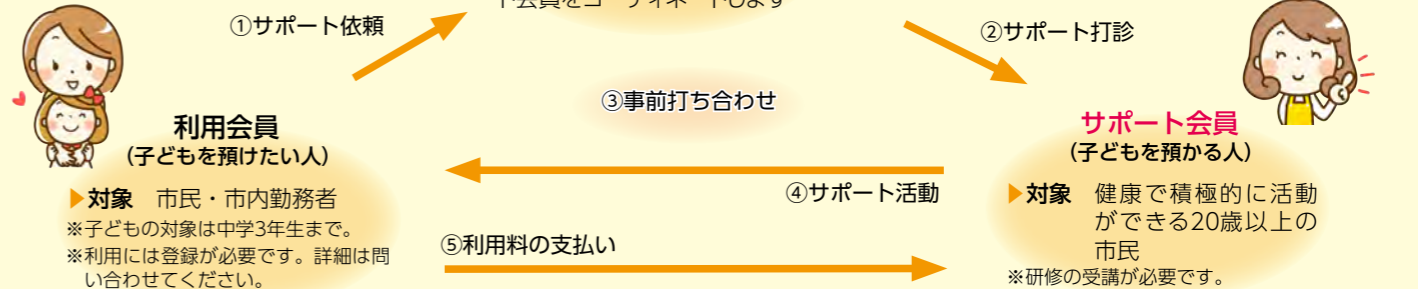
▶申し込み・問い合わせ  
市ファミリーサポートセンター  
☎0287(47)6252

### ファミリーサポートセンターとは…

子育てをサポートしてほしい人と、サポートできる人を結び、地域みんなで子育てを支えていく仕組みです。

ファミリーサポートセンター  
(アドバイザー)

利用会員からの依頼を受け、サポート会員をコーディネートします



### サポート会員になるための研修を開催します

- ▶対象 20歳以上の市民 ▶定員 20人 ▶内容 子どもの発達・栄養・遊びに関する講座、普通救命講習など
- ▶参加費 無料 ▶申込期限 1月31日(金) ▶持ち物 筆記用具、はさみ、印かん、救命講習カード(持っている人のみ)、身分証明書 ▶その他 全日程受講するとサポート会員として登録できますが、半日だけの受講も可能です

	とき	ところ
2月13日(休)	午前9時～午後4時	東那須野公民館
2月20日(休)	午前9時～正午	黒磯消防署
	午後1時～3時50分	厚崎公民館

### こんなとき…ファミサポを利用してみませんか？

「習い事や保育園・学校、部活の送り迎えを頼みたい」、「妊娠中で上の子の面倒を見るのが大変」、「自分が病院に行く間、子どもを預けたい」、「たまには子どもを預けて、ゆっくり美容院や買い物に行きたい」…など、子育て中の悩みは尽きません。そんなとき、「ファミサポ」を利用してみませんか？

#### 利用料(子ども1人、1時間あたり)

利用日	利用時間	利用料
平日(月～金)	午前7時～午後7時	700円
	午後7時～9時	800円
土・日・祝・年末年始	午前7時～午後9時	800円

▶サポート内容 子どもの預かり、習い事や保育施設・学校への送迎

※サポート終了後、左記の金額を利用会員がサポート会員に直接支払います。子どもを預かる場所は、原則、サポート会員の自宅です。※兄弟姉妹で預ける場合は、2人目以降の利用料は割引になります。※ひとり親家庭などには、助成制度があります。



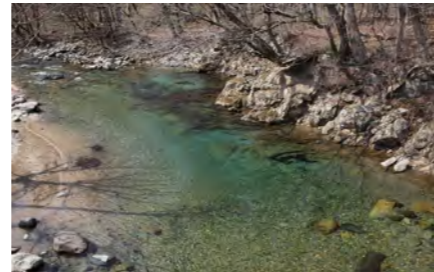
▲バックナンバーはこちら

早春の花
~シュンラン~

シュンランって?

ラン科シュンラン属
Cymbidium goeringii

3~4月に乾いた落葉樹林内に咲く野生のラン。



木の俣園地を流れる木の俣川



シュンラン 撮影時期:2017.4.19 撮影場所:木の俣園地

珍百景
なすしおばら

あなたの"珍"を募集中

<応募方法>

方法① きらきらホット
なすしおばらに投稿
珍百景投稿用フォームに
必要事項を入力。



方法② シティプロモーション課に電話
☎0287(62)7109

●必要事項

住所、氏名(ペンネーム)、電話番号、年齢、性別、
珍百景写真、タイトル、撮影日、コメント(100字
程度)

●注意点

※人権侵害、政治・宗教活動、意見広告や宣伝につ
ながるものなど、掲載できない内容があります。
※内容を変えない範囲で添削する場合があります。
※被写体の人物または所有者などに許可を得てから
応募してください。
※インターネットなどからの転載はご遠慮ください。
※応募いただいた写真は市の情報発信活動に使わせ
ていただく場合があります。

静かな農村にたなびく
謎の煙...



投稿者 インディゴ水平線さん(40代男性 寺子)
撮影場所 寺子(撮影日 2016.3)

朝雲ひとつない晴天の日に、一筋の人魂のような煙(雲?)が尾を引い
て山の間を抜けて行きました。一体あれは何だったのでしょうか...

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。さて一月ともなれば、野山はもう少しの間、枯れ草模様です。もうすぐ春が来て、いろいろな植物が目を見まします。
今回紹介するのは、木の俣園地とそこに咲く早春の花シュンランです。木の俣園地は黒磯駅の方から行くと、板室温泉の手前約2kmにあり、一周約2kmの遊歩道が整備されています。ここには珍しいオオバヤナギなどがあります。特に春はカタクリやスマシレ、ネコノメソウ、イチゲの仲間などが咲きます。フサザクラも咲きます。そう言えば、以前チョウジザクラを紹介しました。そんな木の俣園地には、4月にシュンランが咲きます。
シュンランは花茎の高さが約20cmで沖縄を除く日本中に分布しています。葉は硬く、長さ20~30cm、幅は6~10mmほどです。花は普通1つの花茎に1個つき、長さ約3cmの黄緑色がく片が3つ開きます。ラン科の花なので、下側に唇弁と呼ばれる花弁があります。シュンランの唇弁は、後方にくるりと巻き、赤い斑点があります。
シュンランは、地味な色なので見つけにくいですが、1つ見つけると、続けて見つけられます。木の俣園地のほかでは鍋掛でも見つけられました。ただ見つけても観察したり撮影したりするだけで、決して持ち帰らないでください。春を静かに待ちましよう。
おさむ

編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年は皆さんにとってどんな1年だったでしょうか。私の2019年は振り返ってみると60点くらいだった気がします。「あの時こうしておけばよかった」なんてこともちらほら思い出されますが、過去には戻れませんので、今年は61点を目標に頑張りたいと思います。今回の特集でも紹介していますが、本市の施策は「ワクワクドキドキ」がキーワードです。今年が皆さんにとってより良い1年となるようお祈りするとともに、一緒にこのまちの動向にワクワクドキドキしましょう! (高久)

広報なすしおばらも2005年1月5日発行の創刊号から丸15年が経過し、今回で361号を迎えました。ここまでこれたのは市民の皆さんの支えがあったからだとつくづく感じます。広報誌のコーナーでも不動の?人気を誇る「なすしおばら珍百景」。珍しいお花や昆虫、面白い形の野菜、時には水滴の中の?など...一見何の変哲もない日常の風景なのに、少し視点を変えただけで面白いものが隠れています。今年も私も、頭を柔らかく物事を色々な角度から見て、珍百景をいっぱい見つけられたらいいなと思っています。(生駒)

トチギーブックス
TOCHIGI eBOOKS
栃木県のすべてがそろった"電子書籍"ポータルサイト「トチギーブックス」
Event情報
栃木県のイベント情報コーナー!
栃木県のイベント情報コーナー!
栃木県のイベント情報コーナー!

今回号から" Tochigi ebooks "で広報誌の配信を開始しました。パソコンやスマートフォン、タブレット端末で広報なすしおばらを読むことができますので、ぜひご覧ください。

Tochigi ebooks とは

県内の自治体が発行する広報誌などを電子書籍化し、無料閲覧できる地域特化型電子書籍ポータルサイトです。

check!!



3 2 5 8 5 0 1

お手数ですが
63円切手を
貼ってください

那須塩原市役所
シティプロモーション課
「広報なすしおばら係」行

ご住所

那須塩原市

※掲載する場合は実名ではなく、イニシャルまたはペンネームで掲載します。

フリガナ
お名前

ペンネーム
(希望者のみ)

☎電話

年齢 歳 性別 男 ・ 女

# もめづくり Vol.20

## 若人

問い合わせ 本商工観光課  
☎ 0287(62)7130

1 パンの缶詰のオリジナルラベル。七五三や誕生日など、いろいろなシーンに合わせてデザインしてくれる 2 人気のアイスクャンディー。酒井さんも夏場にはラッピングを手伝う 3 酒井さんがデザインした店内ポップ。季節に合わせて目を引くものを制作



酒井 菜さん 営業本部営業事務課 入社6年目

Sakai Shiori



## お客様の思いを形にすることが喜び

いざというときのために備蓄しておきたい「パンの缶詰」。今回紹介するパン・アキモトは、「被災地にパンを届けて支援しよう」という思いから、「パンの缶詰」を製造し、今では幅広い支援活動に取り組んでいます。

### 得意分野を生かして

高校時代にホームページづくりに興味を持ち、専門学校ではウェブデザインを学びました。その経験を生かして会社では主に商品ラベルのデザインや店内ポップ(商品広告)の作成などを担当しています。プライベートでも他店の掲示物やポップなどが気になって、見てしまうことがよくありますね。

### お客様の笑顔が原動力

弊社の「パンの缶詰」は、企業さまのPRや個人のお客さまの記念日など、オリジナルのラベルを作成できます。依頼を受けデザインする際に気を付けているのは、お客さまのイメージやカラー、雰囲気大切にすること。それをもとに、できる限り希望に沿ったデザインに仕上げていきます。サンプルをお見せした際に、喜んでもらえたり、デザインを褒めてもらえたりするとうれしく、「次も頑張ろう」という原動力になります。さらに、自分の

作ったものが形になり、お客さまの役に立っていると思うと、とてもやりがいを感じます。また、夏場には季節限定で、アイスクャンディーの製造にも携わっています。手作業の工程も多く大変ですが、社長の思いが詰まった商品の一つです。

### 普通のパン屋ではできないこと

私が入社を決めたもう一つの理由は、弊社が災害の復興支援を、積極的に行っていることです。地域とのつながりを大切に、幅広い支援活動に取り組んでいるところに魅力を感じました。そういった企業理念のもと、社員が団結し、積極的に意見を出し合っている事ができます。今は任せてもらえる仕事も増え、少しずつ自信が持てるようになってきました。これからもお客さまや地域の皆さまのために貢献できるように努力し、自分の成長につなげていきたいと思っています。



株式会社 パン・アキモト(東小屋295-4)  
【業種】製造・販売業  
【業務の内容】パン製造、加工・販売  
【問い合わせ】☎0287(65)3351